

付載1. 美作市文化財保存活用地域計画策定協議会設置規則

令和2年3月31日
教育委員会規則第2号

(趣旨)

第1条 この規則は、美作市附属機関設置条例(平成22年美作市条例第6号)第4条の規定により、美作市文化財保存活用地域計画策定協議会(以下「協議会」という。)の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第2条 協議会は、次に掲げる事項を協議する。

- (1) 美作市文化財保存活用地域計画(以下「地域計画」という。)の策定及び変更に関する事項
- (2) 地域計画の実施に係る連絡調整に関する事項
- (3) その他地域計画等に関し必要な事項

(組織)

第3条 協議会は、委員20人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから、教育委員会が委嘱又は任命する。

- (1) 歴史及び文化に関し、識見を有する者
- (2) 文化財保護に関し、識見を有する者
- (3) 観光に関する団体の代表者
- (4) 商工業に関する団体の代表者
- (5) 市民公募による者
- (6) 関係行政機関の職員
- (7) その他教育委員会が必要と認める者

(任期)

第4条 委員の任期は、地域計画の策定又は変更の完了の日までとする。

(会長及び副会長)

第5条 協議会に会長及び副会長各1人を置き、それぞれ委員の互選により定める。

2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 協議会の会議(以下「会議」という。)は、会長が招集し、会議の議長となる。

2 会長は、委員の過半数の者の出席がなければ開くことができない。

3 会長は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

4 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

5 協議会の会議は、原則として公開する。ただし、協議会が特に必要と認めるときは、非公開とすることができる。

6 協議会の委員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。

(部会)

第7条 協議会に、専門的な事項を調査検討するため、美作市文化財保存活用地域計画庁内検討部会(以下「部会」という。)を置く。

(庶務)

第8条 協議会の庶務は、教育委員会社会教育課において処理する。

- 2 部会の庶務は、市職員又は教育委員会事務局職員のうち、市長又は教育委員会が任命する者に行わせるものとする。

(その他)

第9条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この規則は、令和2年4月1日から施行する。

(招集の特例)

- 2 第6条第1項の規定にかかわらず、最初にかかれる協議会は、教育長が招集する。

付載2. アンケート

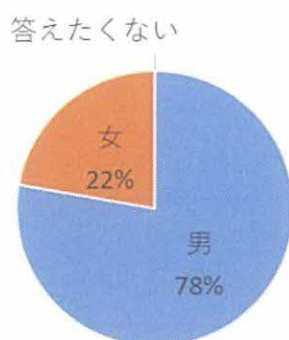
本市では、文化財に対する市民の声を聞くためアンケート調査を複数回実施しました。

(1) 美作市職員対象

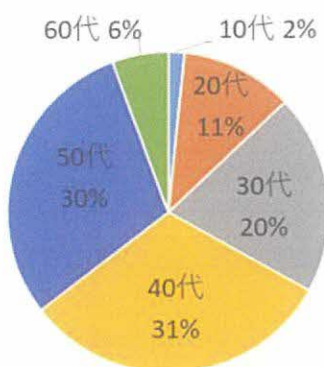
市民を対象としたアンケートを実施するにあたり、先行して市役所職員の文化財に対する意識や意見を聴取しつつ、市民アンケートへの設問作成の参考とするため市役所職員を対象としたアンケートを実施しました。職員448名に対して126名の回答を得ました。

職員を対象としたアンケートでは、郷土史の語りてが減少していることや過疎化による文化財の継承者が減少していること等を問題としていることが読み取れました。また郷土の歴史を知る機会が少ないことも問題としていることがわかりました。

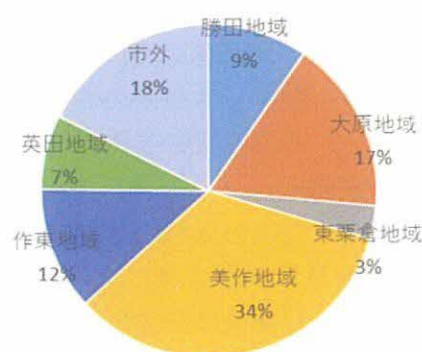
設問1 性別



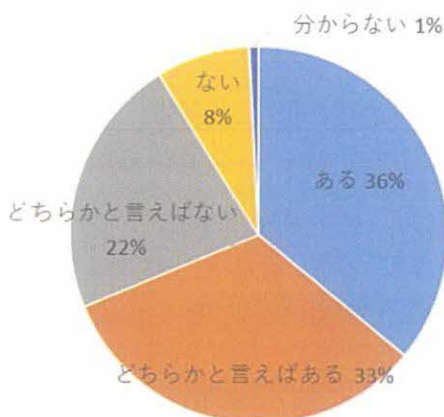
設問2 年齢



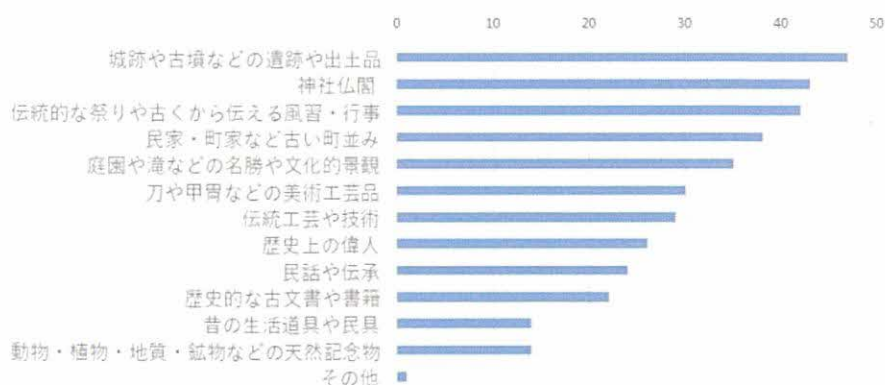
設問3 居住地



設問4 文化財への興味

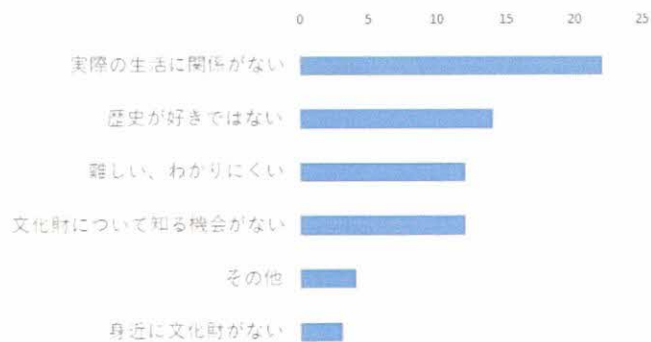


設問5 どんな文化財に興味があるか(複数回答可)

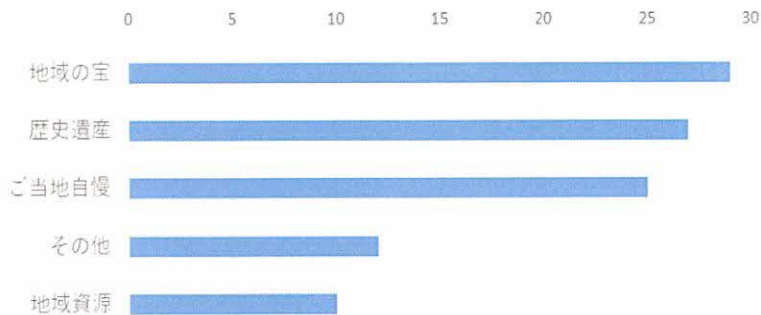


設問5 その他回答・古くからの道

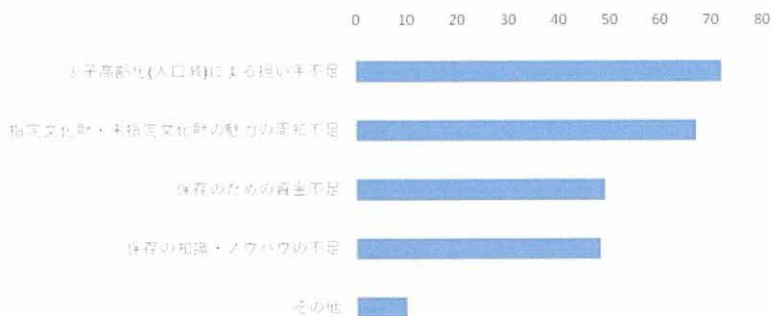
設問6 文化財に興味がない理由(複数回答可)



設問8 文化財の親しい呼称(複数回答可)



設問9 文化財の問題・課題点(複数回答可)



設問6 その他回答

- ・これが文化財と感じたことがない
- ・仕事で必要な場合は調べたりしますが、だからといって休日等に関わりようとはしていません。
- ・まとめて見れたり、紹介される機会がないパンフレットのような簡易に分かるものがない。
- ・うんちくだけで、人を楽しませたりしないから

問8 その他回答

- ・昔の美作市
- ・みまさかのお宝
- ・美作伝統遺産
- ・文化財という表現のままで良い
- ・受け継ごう文化財
- ・伝統の宝
- ・見どころ
- ・ぐるり観光マップ
- ・みまレガ(みまさかの遺産)
- ・地域のなりたち
- ・名前をいくら変えてもインターネット、テレビ、ラジオなどでアピールしていかななくては誰も見ないです
- ・みんなの宝物
- ・ふるさとの誇り
- ・先人の智慧(ちえ)

設問9 その他回答

- ・文化財の歴史を語る人の不足
- ・子供たちに日本の伝統文化のすばらしさを教育していくこと。
- ・世代間断絶
- ・興味を持つ人が少ないこと。趣味ややるべきことが多く、余裕がないこと。
- ・文化財、文化財周辺の施設に魅力的なものがない
- ・学童期からの教育不足
- ・できるだけ予算をかけて適正管理するべきだと思う。宮本武蔵関連の貴重な資料等…
- ・子供のころから興味を持ってもらうための課外授業等の学びの場がないまま、大人になること。
- ・周辺住民、関係者の興味関心の希薄さ
- ・小さな頃から教えられていないから、住んでいる場所の近くにある文化財のことを知らない。文化財のことを語る大人がいない。

設問10 文化財の保存に必要なことは？(複数回答可)



設問10 その他回答

- ・美作の歴史博物館を作る
- ・民間による文化財を利活用した集客等の推進
- ・初等中等教育における文化財を含む文化教育の充実
- ・行政が資金面以外で必要以上に絡まないこと。古びた施設や看板の整備をして、清潔感を出すこと。説明を単純明快にし、挿絵を効果的に使用すること。
- ・文化財保護委員の活用、講師依頼、オープン授業等
- ・現地訪問、視察、体感等
- ・子供のころから興味を持ってもらうための課外授業等の学びの場。
- ・クラウドファンディング等の活用による資金収集
- ・文化財が所在する場所を整備しすぎて観光地化しないこと。本来の姿、ありのままの姿で保存した方が生きる文化財もあると思います。

設問11 所属部署で文化財に関連すること(自由記述)

- ・それぞれの文化財については歴史があり、それぞれのドラマがあったと思います。それを結び付けた教育を行い、歴史に興味を持たせることが必要だと思います。
- ・民間に委託するような方法で文化財を活用した保護や周知、集客ができないかと思う
- ・「宮本武蔵」は、全世界に通る人物で、その生誕地であることは、大きな財産である。武道と観光、武道と健康など、横連携による事業展開が期待できる。この他にも、伝統技術(まげわっぱや木地師)、大原祭りや当人祭、古墳など、分野ごとに興味を持つ方は多いことから、文化財に焦点を当て、PRしていくことで、地域の魅力アップに貢献できると考えます。
- ・文化財防火デー
- ・ウォーキングコース。
- ・知るための書籍や簡易なガイドブックなどが存在しない。過去の町史などが該当するが、位置図、写真等を明確に示されたものが少ないため、知識を得るに至らない。奈義町と学識者が編集した三分太郎伝説のようなものがあればとても興味がわく。
- ・文化財の防犯・防災、防犯上監視カメラ等を設置 文化財、古民家の防災訓練
- ・情報共有など、部署間のつながりが薄いと感じます。

設問11 続き(その1)

・地域の中には大小様々の史跡等を見かけますが、そのことを知っておられる地域の方などは少なくなり、傾いた古い看板だけが寂しく残っている箇所も多く感じます。
・文化財に当たるかどうか分かりませんが民話や伝承は好きです。有形の文化財は、保存にコストばかりがかかるというイメージがあります。
・若い人の興味があまりないのか、高齢者の方の知識に任せきりになっているように感じる。何とか伝承していかないといけないと思う。全国の方にも興味を持ってもらえる取り組みで、空き家で古民家復元で定住促進したり観光化やデジタル化で何か事業を進めてはどうか。
・市内の各地域ごとに、どれだけの文化財があるか知らないの、デジタル化したデータベースがあれば職員向けに公開して欲しい。各地域にある建造物(寺など)や天然記念物(木など)を見に行っただけで、「また行ってみよう！」と思えるような雰囲気があればなあと思います。例えば、和気の藤祭りは毎年行きます…という人がいるように、美作市にリピーターがどんどん増えるような何かがあればいいのになと感じます
・各地域にある建造物(寺など)や天然記念物(木など)を見に行っただけで、「また行ってみよう！」と思えるような雰囲気があればなあと思います。例えば、和気の藤祭りは毎年行きます…という人がいるように、美作市にリピーターがどんどん増えるような何かがあればいいのになと感じます。
・「宮本武蔵」の生誕地は、美作市を含め4か所あると言われているが、その議論は尽きることはなく、また結論を出す必要もないと考える。むしろ、議論を続けていくことで、地域のPRにもなると思います。そんな地域の取り組みを検討できると面白いのではないかな。例：龍馬会(県単位に組織されている)
・多くの道が道路改良で拡幅され、昔を感じることができなくなっている。利便性向上のため必要とを感じるが昔の風景がなくなっていくことについては寂しさを感じる。
・興味はあるが、どんな文化財があるのかわからない。知らないだけで良いものがあるのなら伝承や保存の話も身近に感じる。
・長年手付かずのものが多く、興味を持ってもらおうと言う気概が感じられないものが全国的に多い。成功している(観光客が多い、安定して収入が得られているなど)ところは、事前にしっかりと計画し、長年保全が継続できる仕組みが構築されている。失敗しているところは、あるもの・作ったものを、その後何もせず変化がない。また、施設の説明や運営も提供する側の都合のみで行なわれており、特に行政が必要以上に絡むと説明文が冗長過ぎたり、変に真面目すぎてとっつきにくかったりと、マイナス面が多い印象がある。受け取り手の望むものを考え、最初は風呂敷を広げすぎずストレートなものにし、徐々に整備を進め、長期的に事業が継続できるよう資金面の補助を行政が行ない、のちのち観光業につなげられるような余裕のある運営が必要だと思う。そして、外からの見学者に頼らず、まずは地元民に愛され理解が深められ、地元民が自信を持って他人にお勧めできるようなものにすることが重要だと思う。今の、閉鎖的で、変に気位が高くて新規を寄せ付けられないような雰囲気は、伝統芸能にしても遺跡にしても発展の妨げにしかならないので、長年続けてきたものが得をしつめられたいようなことはなくすべきである。こと伝統芸能に関しては、人口の減少や現在の趣味の多様化など生活様式の変化もあり、ずっと続けていける人は少なくなっており厳しい状況である。また、排他的に保全していくと、町の景観を損なったり、お金も足りなくなったりして途中で計画が頓挫するので、本当に残すべきものだけを選んでいく必要がある。美作市においては、これから新しいものをつくるにしても、既存のものを伝承していくにしても、資金力・企画力・実行力・継続力・雰囲気全てにおいてエネルギーが足りない。これは、今までの長い年月で失われたものなので一気に取り戻すことは不可能である。また、こういった事業は後回しにされたり、他人事にされてしまったりするので、ますます困難である。いかにして、自分事に結び付けていくかが課題である
・文化財ではないが、美作市内の土地の名(大字・小字等)の由来を知りたいと思い町史等を見て調べたが、いまいちわからなかったの、なにかまとめたものがあればいいなと思いました。土地の名には土地の実状に合わせた名称がついていると思います。(例えば、蛇がよく出る場所、沼地だった等)土地の名の由来から読み取れる風俗、風習もあると思いますし、防災、安全の面からも有益だと思います。
・文化財の案内板を設置してはと思います。その際QRコードなので、説明動画が見ればと思います。
・観光でよいのではないかな。
・パワースポットとか岡山遺跡のPR
・伝えたいものはあくまで有識者へのアンケートです。知りたいこと、興味のあることの詳細を聞き取りし、スポットを当てることが需要を聞き取るためのアンケートになると思います。
・地域の人口減少が遺産劣化に直結していると感じる。また、物件の保存には資金が必要であり、人口減少による物件放置と資金投入不足により、劣化が進んでいると感じる。過疎地の個人資産の保存の限界を感じる。
・学童期の授業に盛り込み、体験から郷土愛を育む。教育委員会が縁の下で力持ちとして現場教職員をサポートする。担任教員等の負荷を軽減し両者が良好でWINWINな関係を構築する。現場教職員の声を体現し学童期の子供たちの好奇心から探求心を培うこと。
・文化財について、重要なことだとは思いますが、身近になく、わかりづらいのが正直なところ。親子で、学べる機会があれば、大人の勉強にもなるかなと思います。
・歴史があるもの、古いものは市内に多くあると思います。それらを悉皆調査的に洗い出し、分類整理できればそれは後世に伝える役に立つと思います。その中で、『美作市といえば・・・』と言えるものを絞り込んで展示やPRに注力するのも良いかなと思います。
・文化財の映像をVR・ARによる情報を発信してはどうか 文化施設での語り部 文化財自体を活用したカフェ等の休憩所 古民家等を活用した観光施設の整備

設問11 続き(その2)

・行政主導ではなく、幼少から文化財への興味や大切に思う心を育成し、大人になってから、自らが興味をさらに探求したり、文化財や伝統を継承していくことが自然にできるようにならなければ、ますます廃れてしまうような気がします。学校での学びに地域の文化や伝統行事等への参加を積極的に取り入れることも大切だと考えます。
・場所や物における案内・説明看板等の充実。また、スマホ時代なので、スマホをかざすと説明等が案内されるシステムの構築。
・文化財は各地域にあるが、市民等の人が来て見るだけでは魅力値は低く、市民に税収を沢山納めてもらうためにも関連した店舗やイベント、地域住民の協力を得て盛大にし、テレビ等でアピールしていかなければ県内や全国に知名度が響かない
・祭り等で子供の時に感じていたワクワク感が無くなったのは、人口が減り、祭りをする人も来る人も減り、賑わいを失った祭りでは儲けが出ないテキ屋さんが来ない。これが原因です。場所代を払って商売していたテキ屋さんに、こちらがお金を助成して来てもらいましょう。人口が減っても面白いと感じれば来てくれる人は未だ々います。個人商店を助ける助成があるならテキ屋助成も有りでしょ
・史跡等において、整備・清掃等がなされていないところがあり、汚いイメージがあったりもする。管理は必要だと思います。
・盛り上げるためには、地域住民の熱量が大きく影響してくると思います。文化財の保存や活用していくことを、“単発”で終わらせない仕組みづくりが大切ではないでしょうか。
・地域に古くから伝わっている伝承など、詳しく覚えている古老の方々が少なくなっています。口伝を形にする保存を検討してみてください。
・古くからの言い伝え、建築物など特色のある地域資源を継承することで、故郷に対する思い入れが深くなりUターンの増加に繋がるとともに、観光業種との連携によりPRすることで観光人口の増加にも期待する。
・地元の獅子舞保存会に所属しています。しかし後継者不足で数年後には途絶えてしまいそうです。うちの地域に限らず小規模な村単位で伝承されているものはたくさんあると思います。まだ現存しているうちに、市でデータベース化(映像、写真、資料)して、途絶えたとしても、それをもとにまた復活できるような仕組みを構築してはどうでしょうか？
・僕らが小さい頃は地域の史跡やそれにまつわる言い伝えなどをよく知る人がいましたが、現在はその内容を引き継ぎ話をしてくれる人は少なくなり、地域に知っている人がいないといったものも多く、このままでは伝承していくのは難しいと思われます。また、多くの史跡は地域の方々や個人の方が管理されており、管理状態がいいものとあまり良くないものとに分かれています。
歴史ブームで地域の歴史に興味がある人は年代、男女を問わず一定程度おられるので、その人たちの力も借りながらより魅力的な史跡や伝承に繋げていけないのではないかと思います。協力隊などの外からの力も借り地域を巻き込んだ形をとるのも一つの方法ではないかと思います。地域の中よりも外からの方に見てもらった方がその史跡等の魅力が再発見されるきっかけになるのではないのでしょうか。

設問7 あなたが子供たちにつたえたい「もの」は？(記述式回答)

	名称	所在地	伝えたい点
1	市内は元より全国にある寺社		地形・風土・信仰から成り立った各地寺社の成り立ちと各地方の祭りや行事との関連
2	祭り いのこ		
3	盆踊り、とんど祭りなどの伝統		
4	秋祭り		神輿
5	とんど		
6	地域にある盆踊り、秋祭り		祭事的な意味は薄れつつあるが、祭りがなくなれば地域内の関わりが減り地域内の活気が失われると思う。
7	美作市の歴史		写真や展示で
8	武蔵の里	宮本地内	剣豪宮本武蔵の生誕地
9	高照峰	古町地内	学校校歌に「高照峰」とあるが、登った人はわずかしかない。現在、登山道等を整備計画中
10	祭り行事(梶並神社当人祭、やせごせ、会陽、獅子舞、いのこなどなど)	市内全域	祭り等の意味と昔の人たちの願いや思い
11	郷土料理	市内全域	美作のソウルフードって何だろう。もち麦ではない
12	亥の子祭り	勝田地域	子どもが主体で行う古くから伝承された祭り
13	当人祭	勝田地区梶並地域	県無形文化財に指定された伝統的な祭り。このほかにも市内の例大祭など地域で受け継いできた祭り
14	宮本武蔵の生誕地	大原地区	諸説あるが、吉川栄治氏によって描かれた小説「宮本武蔵」にあるように、生誕地として、全国、全世界に発信していけるように取り組んでほしい。

	名称	所在地	伝えたい点
15	因幡街道大原宿	古町	かつて参勤交代をはじめ多くの人たちがその場所を歩いていたこと。
16	長福寺の伽藍跡	真木山	
17	口伝や伝承	市内各地	無形のものは特に失われやすいため
18	秋祭りのだんじり	美作地域	豊作を祝う伝承行事と食への感謝の心
19	天曳神社宮原獅子舞	美作市宮原	珍しく稚児が出演する多彩な舞
20	行者山 奥の院及び参道	東栗倉地域 後山	宗教施設ということで、積極的な支援ができていないが、信者の減少などにより伝承や維持管理が出来なくなる恐れがある。播磨文化圏と備中地域からの行者講との結びつき等、施設や文化について伝えたい。
21	宿場の昔話	古町宿、土居宿、檜原宿など	多くの往来があった宿場町において、語り継がれている昔話があれば、伝えたい。
22	たたら庄屋と周辺施設	東栗倉地域 中谷	国重要文化財 林家を中心とした、たたら文化について、兵庫県千種のたたら集落遺構との関係等を伝えたい。
23	林家住宅	美作市中谷	国指定の重要文化財であり、文化財の歴史や地域の歴史
24	後山	美作市後山	岡山県下最高峰の後山の展望、自然に触れること 景観の確保 特別保護地区として保護されている
25	住んでいる地域の成り立ち 言われなど		
26	宮本武蔵資料館	美作市宮本	宮本武蔵が誕生し、なぜ有名になったかの理由。
27	湯郷温泉	美作市湯郷	温泉地のアピール
28	水車	美作市右手	業務に使用されていた水車
29	梶並神社及び祭	美作市梶並	当人祭
30	地域の夏祭り等		大人から子どもへの口伝での継承(地域のつながり)
31	祭り		
32	秋祭り、盆踊り、亥の子	各地域	伝統的な風習
33	亥の子	市内各地	亥の子という風習は極めて狭い地域でのみ受け継がれているから。特異性があると考えます。
34	出雲街道、因幡街道など旧道や姫新線、中国自動車道など新道の往来	市内各所	道の変遷や時代・歴史的背景、人や物の行き来によってもたらされたものの紹介など。
35	歴史や民族など資料館の充実	市内各所	小学生の社会科見学で必ず訪れてみたくなるような展示をお願いします。できれば定期的な展示の入れ替えもご検討ください。
36	奇祭(安養寺会陽、当人祭など)		地域に古くから伝わる独特な祭りを保存、伝承する。
37	古町街並み保存地区		古い建築物を有効活用し古い街並みを保存していく
38	後山行者山		女人禁制の霊山
39	各戸が所蔵している古文書等		
40	大町の六体地藏	美作市大町地内	地藏ができたいわれなど
41	袴ヶ仙の烏帽子岩	美作市右手地内	三穂太郎が腰かけた岩など
42	山城跡	あちこち	建物は残っていないが石垣などはまだ残っている。城があったことを伝えたい。
43	五大力餅会陽	美作市尾谷	本番当日の迫力ある競技も見ごたえがあるが、前日までの餅つき等の作業風景も後世へ

(2)市民アンケート

アンケートは令和3年4月1日現在、市内に在住する15歳以上の市民を対象に無作為に抽出した980名の方にアンケートを送付しました。文化財に対する興味や関心、文化財を取り巻く課題、行政が取り組むべき施策、後世に残したい地域のお宝など多岐にわたる設問を設定しました。回答数は234通で回答率23.8%でした。未回答数も含めて今後美作市文化財保存活用地域計画作成事業を進める上で参考となる結果となりました。

・文化財への関心

「関心がある(「どちらかといえば関心がある」を含む)」と「関心がない(「どちらかといえば関心がないを含む)」」の数は拮抗しております。全体では関心があるが若干多いという結果になりました。

但し、40歳代以下になると文化財に関心のない回答がほぼ半数までとなっており、若い世代の文化財に対する関心が低くなっていることが読み取れます。文化財に関心がない理由では、「市内にどのような文化財があるか知らない」が突出しております。文化財の関心に比例して文化施設への展示も40歳代以下が少ない結果となっています。訪問したことのある文化財及び文化財展示施設では、「長福寺三重塔」と「宮本武蔵関連の施設」が他の施設の倍以上の訪問となっています。

関心のある文化財については、「神社仏閣などの歴史的建造物」が一番多く、次いで「地域のお祭り」となっています。

・文化財行政で力を入れるべき施策

文化財保護のためどのような施策に力を入れるべきかの問いに対しては、先ほどの関心のある文化財と比例して、「神社仏閣などの整備」が一番多く、次いで「地域のお祭りや伝統行事への支援」となっています。3番目には「文化財保存修理の支援」、「文化財に関する講座の開催やイベント情報発信の充実」、「文化財の観光資源への活用」、「郷土学習の実施拡充」、「文化財展示施設の充実」が並んでいます。

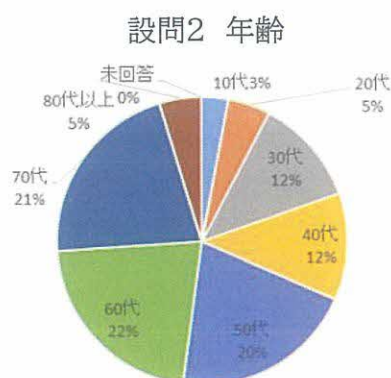
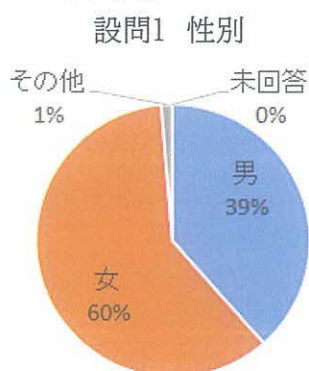
今後参加してみたいイベントとしては、座学ではなくテレビ番組などで見られる実際に現地で「文化財を巡る街歩き」が突出しており、知識だけでなく文化財を体感することに興味が多いことがわかります。

・課題と残したい地域の宝

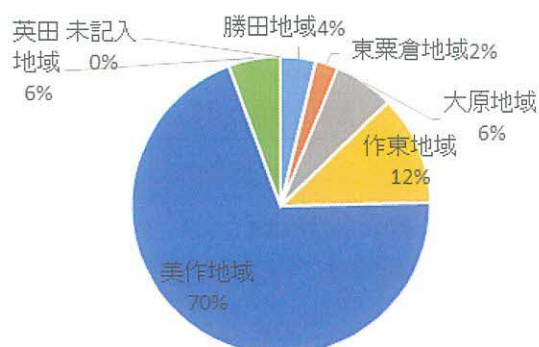
文化財を守り伝えるための問題点としては、文化財を管理する人の高齢化による担い手不足が問題となっています。全国的に同様の傾向が見られ、文化財を取り巻く大きな問題となっています。また文化財の維持にかかる資金不足も過疎化による人口減から、個人に対する負担が増加する傾向があり、担い手と同様に全国的な問題となっています。文化財に対する啓発の不足については、文化財への関心につながっており、自由意見にも「小学校低学年からの郷土学習の実施拡充の必要性」があげられています。地域の宝には国指定文化財から自然、地元の小さな祠など多種多様な文化財があげられています。

・まとめ

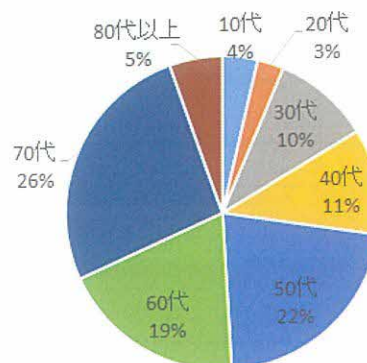
アンケート結果からは、まずは身近な文化財を知るための郷土学習や啓発活動の不足であることがわかりました。また地域の祭りや伝統行事を大事に思いながらも、様々な理由から中々参加ができていない実情を読み取ることができます。



設問3 居住地



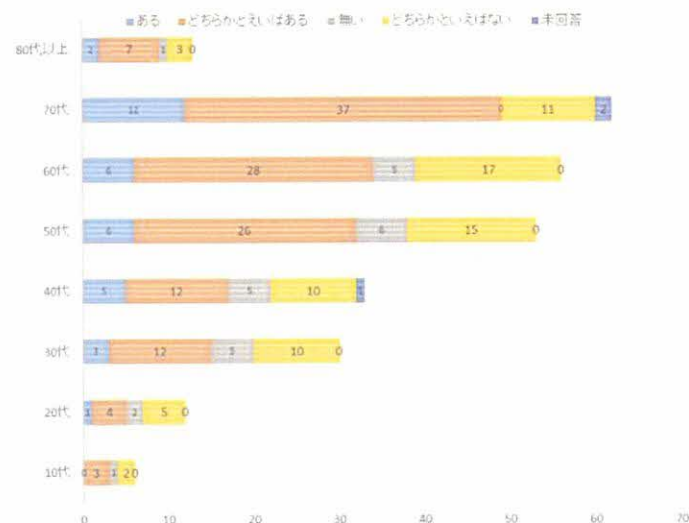
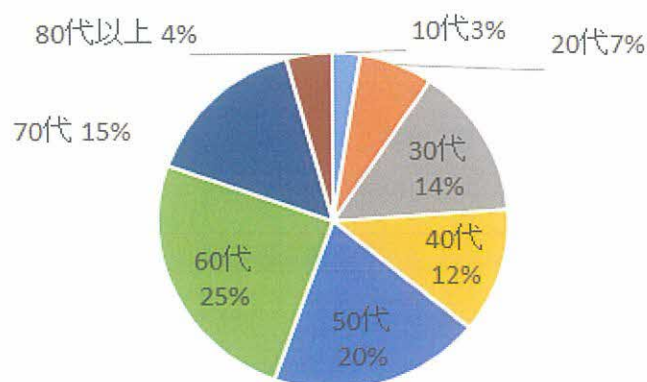
設問4 博物館施設や文化財を訪れたことがある(年代別)



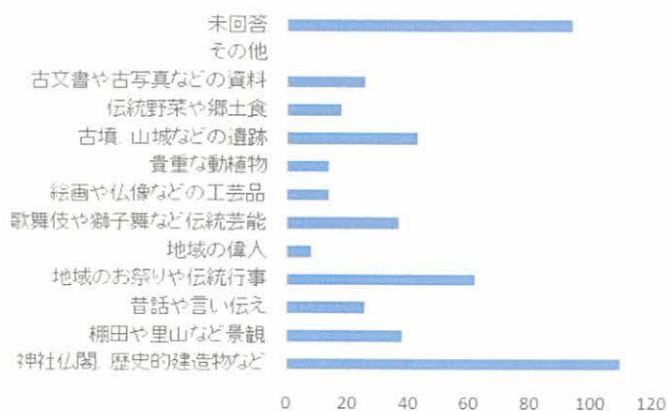
訪れた施設及び文化財の具体的な名称(※設問4で「ある」の回答者のみ)

長福寺	15	武蔵武道館	2	妹尾銀行林野支店	1	上山地区のかけいで	1
武蔵資料館	8	笠懸の森	2	天石門別神社	1	滝宮神社	1
長福寺三重塔	9	上山の棚田	2	林野蔵(街並み保存館)	1	顕密寺	1
武蔵生誕地	5	杉坂峠	1	林野城、倉敷城	1	大芦池	1
英田歴史民俗資料館	5	当人祭	1	湯郷のからくり時計	1	観音堂古墳	1
春日歌舞伎座	4	大原	1	山口の道標	1	鏡作命降臨地	1
安養寺	4	大原町の町並み	1	栗井の農村歌舞伎場	1	徳大寺大納言の墓	1
安養寺会陽	3	大原の秋祭り	1	歌舞伎	1	寺の仏像	1
林家住宅	3	古町本陣	1	土居宿	1	旧巨勢にある岩	1
大原宿	3	川戸古墳	1	宮原の獅子舞の笛をした。	1	海田中組	1
武蔵の里	3	宮本武蔵	1	作東バレンタイン	1	どこにどのようなものがあるか知らない。	1
旧中国銀行林野支店	4	宮本武蔵宅	1	弘法大師木像	1		
春日座	3	武蔵ダルマ絵の展示	1	長福寺釈迦如来坐像	1		
作東(バレンタイン)美術館	3	安蘇之宝篋印塔	2	長福寺の重要文化財	1		

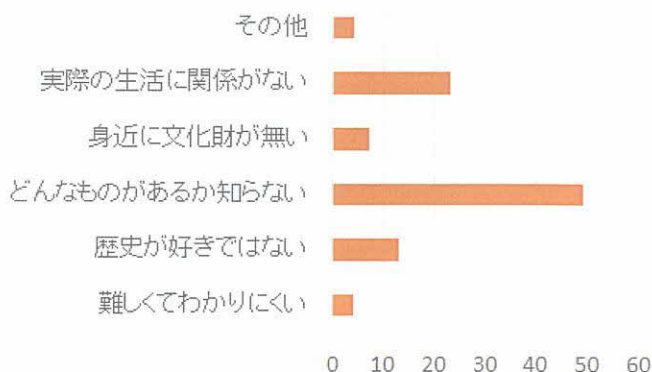
設問4 博物館施設や文化財を訪れたことがない(年代別) 設問5 文化財への興味関心の有無(年代別)



設問6 市内文化財で重要だと思うもの
(※設問5「ある」、「どちらかといえばある」の回答者のみ)



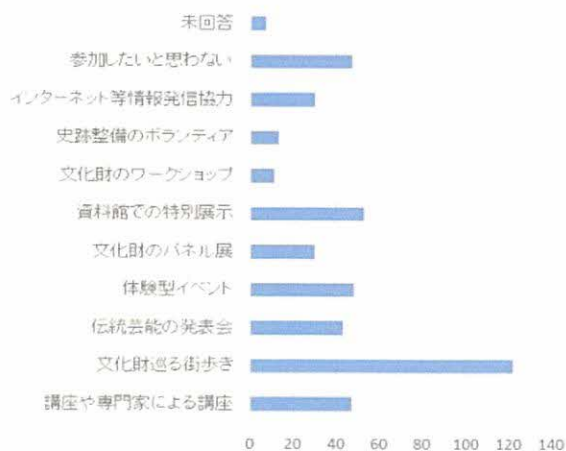
設問7 文化財に興味がない理由
(※設問5「無い」、「どちらかといえば無い」の回答者のみ)



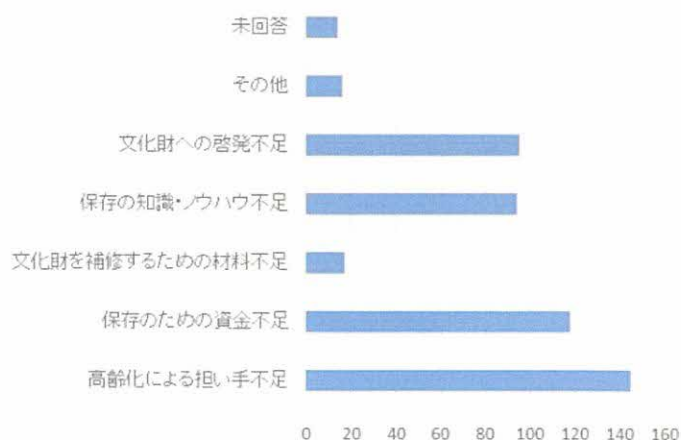
設問8 保存で力を入れるべき施策



設問10 参加してみたいイベント



設問11 文化財を守り伝えるための課題・問題点



設問9 後世に残したい地域の宝(記述式)

名称	所在地	大切にしたい点
出雲街道	美作市	歴史の保存
いのこ	市内	11月初亥の日の行事
各地域の年中行事	だんだんなくなっているものも多いので・・・。	無記入
城	郷土の野菜	無記入
戦争や災害の記憶	昔の人の話を聞く。	若い人になり、いかに戦争がみじめか、いかに幸せが大切か。
戦没者慰霊碑	市内	市内に22基あります。
それぞれの昔の(とんど)など風習	無記入	お飾り等の話を聞く。
みそ作り	こんにゃく村	無記入
吉野川舟の物流	吉野川	昔の町や村の役割がよく分かつと思う。
全山紅葉 霧が山から立ちのぼる。	菜の花畑、れんげ畑、彼岸花畑	息を呑むような美しい山、田、畑、川の手を入れない自然の風景
なし	無記入	無記入
何も知りません。	無記入	無記入
わからない。	わからない。	わからない。
わからない。	無記入	無記入
川(梶並川)	梶並川	清らかな水
神宮寺垂れ桜	神宮寺	見応えのある巨木
古いお寺なので	きれいに整備されてる	若い人達が頑張っている。
ホテル	梶並川・久賀	たくさんのホテルに感動した気持ちを後世に残したい。
自然	右手	好きな場所なので
蔵宝寺	東谷上	寺の風致
木地師集落	右手	伝統産業が生きている点
右手峠	右手	国境の郷愁と吉井川の源流があること
製材水車	右手	製材所の動力として現役なところ
袴ヶ仙	右手	巨岩群と古代文字
梶並神社	梶並	当人祭
袴ヶ仙	勝田地域	登山道の整備(危険場所がある。)
国司神社獅子舞	東谷上	風景の保存と伝統である獅子舞の伝達
自然豊かな山川等	右手、東谷、梶並	つり、木地師、神社、お寺など伝統と人の暮らし。
愛の水	東栗倉	水がおいしく給水場までの町並みが◎
護摩堂の不動明王	後山	後山道仙寺護摩寺の本尊(不動明王)
東栗倉小学校	東青野	東栗倉で育った人に思い出がたくさんつまっているから。
林家住宅	中谷	歴史的な庄屋であること。
林家住宅	中谷	国宝重要文化財だから貴重な文化財として。
行者山の修験道施設	後山	古人の祈りへの思い
東栗倉のタタラ	東栗倉	史跡として整備されていないので、千種のようにしてほしい。
後山	後山	山を中心とした文化、信仰
川東荒神社	川東	境内から見渡す田畑、山の風景と神社
出雲街道	大原・土居	古い町並
大原秋祭	旧大原町	地域住民との交流
本陣・脇本陣	大原	歴史と街並み
武蔵武道館	今岡	自分も小さい頃から通っていた剣道教室
武蔵の里	宮本	誕生したところです。
古町	古町	因幡往来の小原宿としての名残
大原秋祭り	大原	屋台をかついで地域をまわること。
旧因幡街道大原宿	古町	街並を今後も残してほしい。
武蔵生誕地	宮本地区	宮本武蔵ゆかりの地として
因幡街道	古町	歴史を思い出させる。
古町宿	古町	素晴らしい街並
大原神社浦安の舞	古町	にぎやかな屋台は付属で舞やおみこしの方が主体
住職の乗り物	真言宗 蓮花寺	御室御所佛用菊花紋を示し使用の乗物

名称	所在地	大切にしたい点
あたご山(小野)	三つ岩(小野)	無記入
淡相城跡	粟井	無記入
粟井春日歌舞伎	粟井	伝統がある。
春日座	粟井中	建物の保存
春日座歌舞伎	粟井	古くからの伝統
のと香山(小野)	竜王まつり(小野)	春日神社(粟井中)
宮原獅子舞	宮原	いろんなイベントにも参加した中、やはりとても楽しかった。
粟井春日歌舞伎	粟井中	民俗文化財を後世に伝えてほしい。
馬場山	江見	桜
水害の記憶	江見	過去の災害の経験を踏まえ、今後の対応に活かしてほしい。
子どもだんじり	江見	地域の人とのつながりを大切にしてほしい。
夏祭り	江見	子どもも大人も楽しめる行事を大切にしてほしい。
春日座	粟井中	全国的に珍しい歌舞伎専用小屋
春日神社	粟井中	無記入
春日座	粟井中	岡山県唯一の芝居小屋
粟井春の歌舞伎	粟井中	こう背に残したい
ホタルが飛ぶ川岸	海田、万善	自然
安養寺	林野	お盆のとうろう流し。美しく心あらわれる行事。
安養寺会陽	林野	古くからの伝統
はだか祭	無記入	無記入
五十嵐神社	豊国原	自治会で毎年祭りがありました。功績をたたえて行う行事です。
うしゆ祭り	湯郷	親と子の絆と伝統芸能の継続
お題目岩	湯郷積み岩あたり。	自然の岩に彫ってある点。
温泉地街	湯郷	昔ながらの風景、観光地として・・・
古墳(墓)	殿所・北坂	3基あるが、程度が良い点。
長興寺	湯郷塩垂山	防犯が完全でないため公にできないが保存が必要。
林野駅	林野	建物の雰囲気とホームの雰囲気
林野城山	林野	美作市の中心であり顔である。
林野神社のケヤキ	朽木	保存、天然記念物
火の神様	檜原中	民話寓話があります。
まんぷ	稲穂	人々の苦労を知ってもらう点
三星太鼓	旧美作町	保存、育成
湯郷うし湯まつり	湯郷温泉	保存、啓発
湯郷温泉	湯郷	美作三湯の一つで名湯といわれている温泉。歴史もあり大切に思う。
湯郷の蛍	湯郷	観光地として
四つ拍子	中尾	美作音頭の保存
湯郷の重ね岩	温泉郷の南	旧のような、ゆっくりな眺望できない。
ムクノキ	横川	生命力を感じる。
山口神社	山口	美作國風土記神名抄にも出てくる神社なので同様の市内の神社とあわせて大切にしたい。
屁の宮	友野	言い伝えの話がおもしろく、ご利益もあると言われるため。
温泉	湯郷	林湯や歴史的背景があるから。
安養寺会陽	林野	地区の風習
足湯	湯郷	観光施設として
三宝荒神	檜原上	昔から地区の守り神として大切にされている。
湯止め観音	塩木	無記入
六体地藏	塩木	無記入
宝篋印塔	塩木	無記入
琴弾きの滝	滝宮	名勝のため
長内のムクノキ	長内	天然記念物のため
英田棚田	上山	先祖から伝わる農業遺産等
上山	上山	上山
上山の棚田	上山	地元旧英田町のものなので。
上山の棚田	上山	数百年を費やした棚田風景
奥観音堂	奥	北向き観音様がまつられている。
お大師講	上山	昔からの風習
絹本著色両界茶羅図	真神	室町時代からの貴重な絵図である。

名称	所在地	大切にしたい点
三重塔	旧英田町	木造建築と歴史
長福寺三重塔	真神	700年以上昔の由緒ある建造物
長福寺の上山史蹟	真神	開山から1,170年程の史跡を保存
伝鑑真和尚の墓	真木山上	鑑真大和尚の貴重な伝説の墓
天石門別神社	滝宮	歴史ある神社の美しい紅葉など季節の美しいところ
天石門別神社	滝宮	歴史と自然景観
天石門別神社	滝宮	歴史、景観、防災
木造十一面観音像	真神	室町時代からの木造観音像
無記入	無記入	身近な所に何も無い。
真木山史跡	神田	史跡保護
妙徳寺	棚田	獅子舞
鷹之峯城	海田	東側の尾根筋に堀切がある。
荒神祭	海田	後世に残したい。
琴弾の滝	滝宮	マイナスイオンを感じる。
古墳	各地	興味がある。
ホテル	梶並川・久賀	たくさんのホテルに感動した気持ちを後世に残したい。
自然	右手	好きな場所なので
馬場山	江見	桜
安養寺会陽	林野	地区の風習
琴弾きの滝	滝宮	名勝のため
長内のムクノキ	長内	天然記念物のため
武蔵生誕地	宮本地区	宮本武蔵ゆかりの地として
因幡街道	古町	歴史を思い出させる。
足王様	黒藪	日本には少ない。
大日様	黒藪	無記入
薬師寺	黒藪	無記入
宮原獅子舞	宮原	無記入
粟井中	春日座	自然に対する感謝の念
宮原獅子舞	宮原	生活様式の変化の中で古くからの伝統を守り続ける志
笠懸の森	檜原中	存在感のある巨木ですがあの木が枯れたとしても史跡を残してほしい。
長福寺跡	真木山頂	無記入
粟井春日歌舞伎	粟井	長年されてきているので続けてほしい。
天曳神社	宮原	獅子舞
棚田	上山	無記入
神社	梶並	伝統を守る。
棚田	上山	景観
長福寺文化財倉庫	真神	貴重な建築物。国宝を保有している。
天門別石神社磐座	滝宮	古代から受け継がれる神聖な場所として。
長福寺三重塔	神田	岡山県下最古の木造塔建築のため
木造十一面観音立像	神田	国指定重要文化財のため
絹本著色十二天像図	神田	国指定重要文化財のため
上山棚田	上山	風景や文化、里山保全の重要性、それをどうやって残していくかチャレンジし続けていくこと。
上山神社	上山	大芦池ができた時から奈良時代からあると言われている神社
大芦池	上山	奈良時代から続くため池の歴史、またそれに関わる土堀りの水路が当時のまま残されて維持管理されていること。

設問12 その他意見・要望等(記述式)

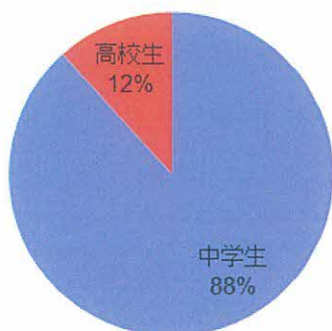
・インターネット(スマホ)答えられなかった。
・文化財が何があるのか分からない。もっと認知される所が増えたらいいと思います。
・よくアンケート調査をしているが、アンケート結果を活用できているように感じられない。文化財保存に関していきなりアンケートを送られても身近に考えたことがないため、ぴんと来ない。アンケートのとり方について考えた方がよい。
・財政を圧迫しないでほしい。
・ありがとうございます。地域の方は、大切に守っておられるので、地域の方と行政の方が協力して、現状を把握し、課題を見つけ、保護し、普及していく為に情報発信をしていったらいいと思う。参加型のイベントや講座等、子どもたちにも伝えていきたいですね。
・“さんぶたろう”のように、伝説、実話などをとおして若い世代の人に子ども達に美作市の昔の人々のくらしに思いをはせ、興味関心をもてるような取り組みができればよいのでは。(奈良で以前そのような講話を聞いて共感しました。)

・ムダな税金の使い方は控えてほしい。
・文化財の保存をしていますか？設問9は「地域の宝」がわからない。思い浮かばない。安蘇の宝篋印塔とか今日残っているのかなあと思ったりします。
・文化財保護に係る市教委職員を増員し、積極的に文化財の掘り出しと保護、活用を願いたい。
・文化財の観光資源への活用。指定されていないものでも古いものを壊さず価値を見出す。文化財に興味をもってもらえるような取組活動に市が力を入れる。
・ゆとりある生活環境をととのえることが必要。
・学習会やイベントは1回、2回で終わることなく、トピックが変わっても継続していくことが求められる。
・清らかな水が流れているのに雑草で川が見れないのが残念。自然を活かす形の整備をすればトレッキングコースになるのでは？
・市民がもっと関心が持てるには・・・。
・文化財を生かした市の活性化。人口増加。働く企業場所確保。住む場所の確保。魅力ある街づくり。
・頑張ってください。文化財の保存、年を取るたびに、難しくなりますが、専門人に担当していただいて恒久的に申し送り、引き継いでいかなくてはなりません。
・正直なところ、市の文化財に関する取組みの内容がまったくわかっていません。広報活動が不足しているように思います。いかがでしょうか。
・文化財保護の活動を支援する予算が手当てされているとの事ですが講師謝礼が市外の人にしか支給できないというのは疑問？。むしろ市内の人に支給して市内の循環をするのが市民の税金の使いみちとして正しいのでは。
・友野地区「古文書類」が返却されてないままですが調査願いたい。
・私は旧美作町の事がわかりませんが、例えば川によって栄えた林野の町並や舟つき場があった事・・・。三星城での戦い。（誰と誰がなんのために・・・、とか。旧出雲街道の事（どこからどこを通過・・・等）小学生でもわかりやすくした全体の図等・・・。市の高職にある方（市長・副市長・議員等の市の上の役の方達）の文化財に対する意識の低さは、（例えば勝央町などに比べると）否めないと思います。
・美作市内の史跡、文化財等どんな物があるのか示す記録を本にでもして残してほしい。また、保存も（してほしい）。
・貴重な文化の保護は地域の財産として残し伝えていきましょう。
・質問の意味が難しくて何回も読み返しました。参考になるか？
・合併以前は調査されていましたが・・・、その資料はどうなっていますか。
・文化財保存のため努力してください。
・美作国の山城等のPRを積極的に市民に知らせ、歴史文化を保護する必要がある。
・文化財に対する関心度不足（取組み）
・やってみたら楽しいことなので、小学生とかに体験というものを良いかもしれないですね！
・言い伝えや文献が失われてしまう。
・七福神めぐりや美作八十八か所霊場巡りのように寺神仏めぐりの整備も観光に入れて、アピールできればおもしろそう。岡山＝桃太郎のように（ズブズブになるような）昔話・民話のアピール（本を作り幼稚園等に寄付＝SDGs的な活動や、ネットを使った発信）
・美作は意外と広いので号外のようなチラシで、実はこんな文化財や歴史的資産があります！という様な内容で半年に1度配ってみては。
・小学生や中学生が触れる機会が少ない。子ども達が知らない地域の歴史があるので、その辺を周知してほしい。
・歴史ある建物でもバリアフリー化を。
・VR体験が行える様なデジタル化。
・取組み自体知らない。
・祭りや伝統芸能など、日中のお勤めを抱えながら取り組んでいる方々、地域への支援を。（お金だけではなく、時間的等負担の軽減を）
・自分は美作の地で育っておらず、文化財に触れる機会もなく、また歴史について知識も浅いため「知らない、分からない。」というのが正直なところで、まずは「知る」ことが残したいという気持ちをおこすのだと思う。
・どんなものがあるか知らないのが実状で広報でも紹介してほしい。
・出身が美作ではないので、市内の文化財や歴史について何も知らない子供達はここで育つので「郷土愛」は持って欲しいと思うから、学校で教えてやって欲しい。
・文化財について多くの市民に知ってもらい広報紙で報道する。
・前向きに取り組んでいると思っているが、もっと広くPRして入場料をもらって観光資源を活用し、入場料を管理費に充ててきちんと管理する。また多くの人に見ていただく。
・イベントごとをしているのかすらわからないか、やってももしよばい。ネット社会なのに活用してるのかわからない。広告が大事。年寄りの意見じゃなく若者の意見でも聞いたら？中学生高校生に聞いても進学の際にされるだけだから成人した若者から意見を聞く。まずは市のホームページに写真付きで載せられたら？
・若い世代が積極的に関わっている里山再生や文化を残そうとする動きに対して、変化を受け入れながら支援していく仕組みの構築が必要だと思います。
・ネット回答ができなかった。小の谷の指定文化財看板がボロボロ。指定されたものを守られていない。
・もっと地域の宝の存在に目を向け、注目することが大切。美作市内にはもっとたくさんの文化的な財産があります。それらを生かしてほしい。
市民でも、知らない文化財がたくさんあると思います。もっと情報を発信した方が良いと思います。どんどん残して伝え、郷土を自慢できるようになればうれしいですね。
子ども達にもっと語り伝えてほしい。
市の予算のこともありむずかしいと思いますが、各資料館などでパネル展示歴史資料展示などがさらにあればと思います。
文化財の昔からのいわれ等、知りたい。

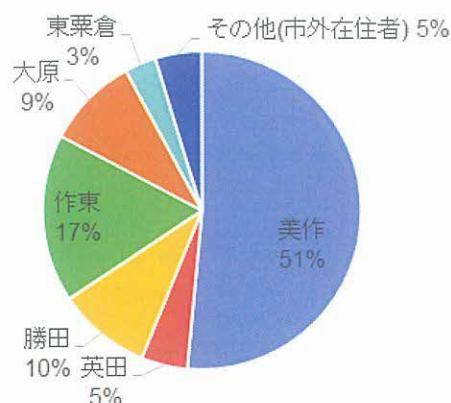
(3) 中高生対象アンケート

職員アンケートや市民アンケート結果から、郷土学習の拡充を望む意見があったことから、将来美作市を担う市内中学生と市内高等学校で文化財に対する意識などのネットアンケートを実施しました。対象者は913名で537名の回答を得ることができました。調査の結果、回答者の約半数にあたる285名が歴史や文化に対して興味を持っていることがわかりました。ただし、授業やテレビ、ゲームなどで取り上げられる人物や城などに興味があるといった傾向がみられました。歴史や文化に対する知識も授業やテレビ、ゲームから得られた知識が多く、地域から歴史や文化について、学ぶ機会や触れる機会が少ないことがわかりました。地域の歴史や文化に対する知識は少なくとも、回答者のうち440名については、地域の歴史や文化を後世に残すことは重要と考えていることがわかりました。

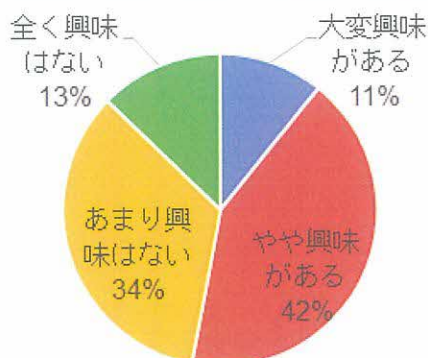
設問1 所属先



設問1-2 居住地



設問2 歴史・文化への興味の有無



設問3 興味のある歴史・文化(複数回答可)

(設問2で「大変興味がある」「やや興味がある」の回答者のみ)

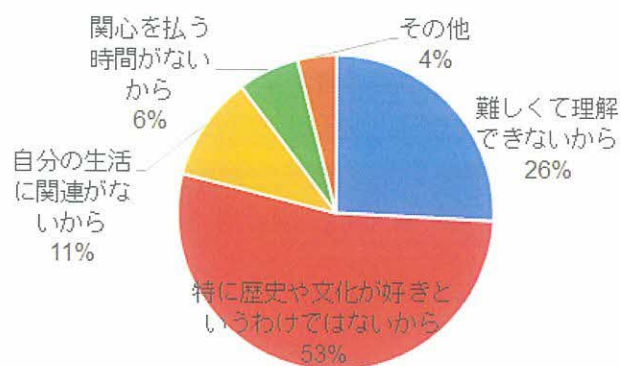


設問3 その他回答

- ・そこで起こった事件など(心霊とか)
- ・当時の食生活
- ・服装、着物
- ・軍艦
- ・食べ物

設問4 歴史や文化に興味がない理由

(設問2で「あまり興味がない」「全く興味がない」回答者のみ)



設問4 その他回答

・他に興味があるものがあるから
・興味がないから。
・いほど有名で面白いものがないから。
・面白くない
・興味ないし頭に入らないから
・面白くないから
・将来使わないから
・将来どこでその知識どこでつかうんですか？
・どうでもいいから
・過去を振り返るとは時間の無駄。戦争も迫害も差別も貧困も暴力もなくなるのはそういうこと。過去を見ることによって私達は自分たちを守るために暴力をする

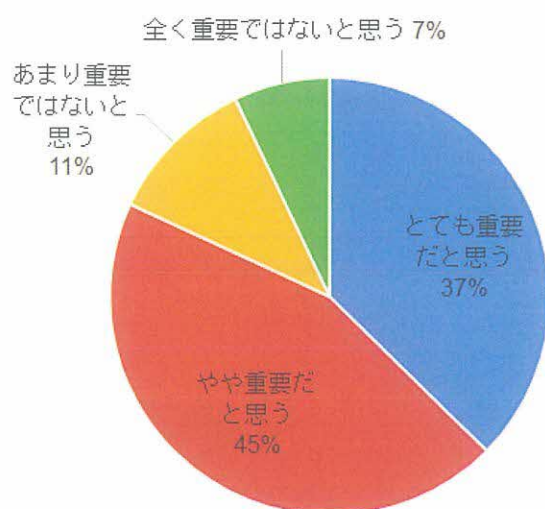
設問5 歴史や文化に接する機会(複数回答可)



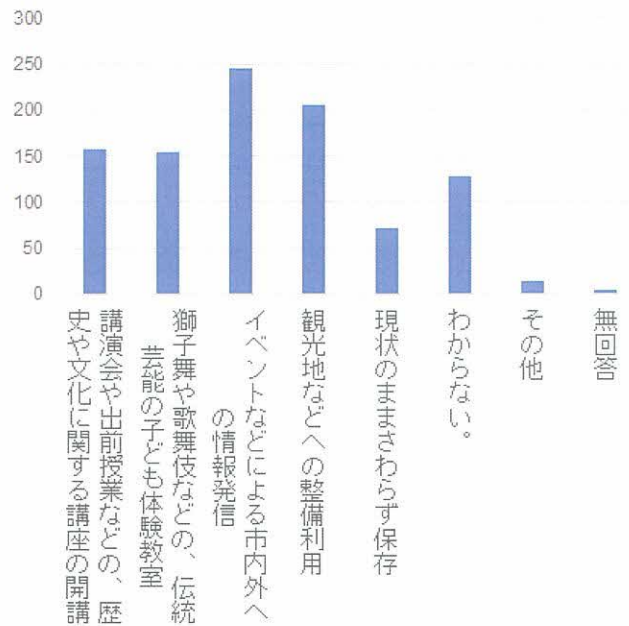
設問5 その他回答

・工芸品にふれる
・おじいちゃんの話とか、ポスターとか噂とか
・習い事
・祭りに参加する
・家

設問7-1 市の歴史・文化を守り伝えることは重要か



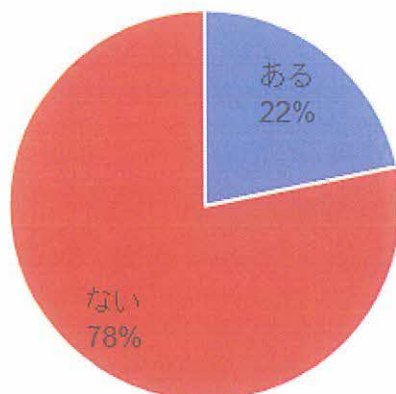
設問8 歴史や文化を守り伝える方法は？(複数回答可)



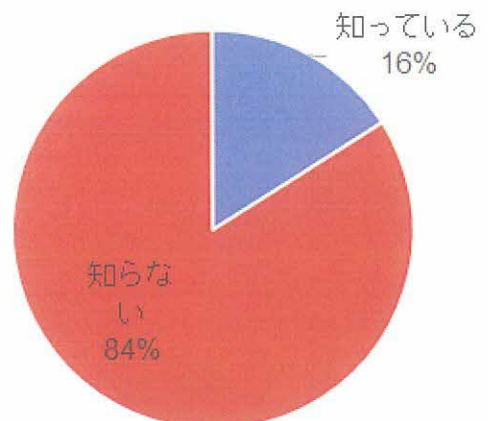
設問8 その他回答

- ・インターネットを活用して、地域の良さやここでしか経験できないことをアピールする。未来に伝えていくために若い人がよく使うサイトやアプリを使うと良いと思う。
- ・都市開発
- ・憎まれにくい程度に認知してもらう。
- ・町並みにそっと建物を作る。
- ・イベントをもっと大々的に行う
- ・子孫に継ぐ
- ・まずは市民へこの市の意外と知らなかった伝統や歴史、文化等を発信して知ってもらうことからだと思う。掲示板などで集めたりしたり
- ・スタンプラリーのようなものをつくって、小さな子供が楽しめたり、コロナ禍でイベントが少ないから増やす。お祭りが元通りになってほしいから
- ・何もしない。
- ・市内の学校とかでの講演会を地域の方たちと交流しながら行うのを増やす。
- ・行事に参加する、継続させる
- ・学校の授業に取り入れる。学校で講演会する

設問9-1 伝統芸能への参加・経験の有無



設問10-1 美作市の文化財を知っているか？



設問6 美作市の歴史・文化に対するイメージ(記述式)

・宮本武蔵(銅像があるから、生誕地だから、駅名になるほど有名だからなど)：69件
・湯郷温泉(有名だから、街に温泉があまりないから、驚が湯に入って傷を癒したという言い伝えを聞いたことあるからなど)：59件
・歴史が古い(地域の番組などで取り上げられることが多いから、古い町並みがあるから、古き良き伝統が今も多くあるからなど)：41件
・さんぶたろう(時計台があるから、大きいからなど)：22件
・自然が多い：20件
・伝統芸能(獅子舞や祭りなど)：17件
・知らない、よくわからない(機会がない、詳しくないから)：49件

設問7-2 設問7-1(文化財を守り伝えることは重要か?)でそのように答えた理由(記述式)

○「とても重要だと思う」の回答者の意見

・文化を守ることが大切だからと思ったから。
・途絶えてしまうのは勿体ない。
・文化が消失してしまうと、その地域における個性がなくなるため。
・観光目的に人を集めることができるから。
・歴史が忘れられてしまえば、その時代を生きた人がいなくなってしまうのと同じだから。
・伝えていけば、町おこしができるかもしれないから。
・歴史を終わらせないため。
・美作の発展に繋がると思ったから。
・調査が行われたり、観光に来たりする人がいなくなって、市自体が栄えなくなるから。
・美作市が好きだから
等々

○「やや重要だと思う」の回答者の意見

・思っきりするんじゃあつぎて来る人も来れなくなるから。
・美作市の凄さや面白さを多くの人に知ってもらい、美作市をより盛り上げていくには大切なことだと思うから。
・もちろん文化を受け継ぐことは大切だが、時代に合わせて変化してもいいと思うから。
・若い人たちはあまり歴史などに関心がないと思うからそういう機会は貴重なものになると思う。
・とてもいいことだと思うが新しいことにも目を向ける必要があると考えたため。
・後世に伝えてよりよくしてほしいから。
・歴史や文化を未来に伝えることは重要だけど、その中で変えたほうがいいものもあるかもしれないから、重要なことは残しつつ変えるべきものは変えればいいと思ったから。
・社会人になったときの役立つから。
・知らないよりはいいとおもう。
・資料とかは残したほうがいいと思うけど、習わしとかは残しても残さなくてもいいと思うから。
等々

○「あまり重要ではないと思う」の回答者の意見

・どうせ新しい文化が出てくるから。
・昔のことを勉強しても得ることはないと思うから。
・認知度が低いから。
・最も必要な歴史が他にあると思うから。
・歴史や文化を守ろうとする人たちがこの先減っていくと思うからわざわざお金をかけて重要視しないでいいと思う
・必要性を感じない
・美作市のことを知って何になるのかと思ったから
・興味がないから
・文化よりも人口を増やしていくほうが重要だから
・新しい外国や他の地域の文化も取り入れていくべきだと思う。
等々

○「全く重要ではないと思う」の回答者

・他の地域にあるものと似たものばかりで、未来に伝えても意味がないと思うから。
・必要ないから。
・昔の事は忘れ今を大切にしたいから
・私は美作市に住んでいないから
・これからの世の中は資料が役に立たない速度で変化していくから。
・需要はないと思うから
・この美作市はあまり目立たないと思ったから
・歴史や文化を大切にすることをもっと考えることがあるだろう。結局皆自分勝手や。老人なら自分たちに都合のいい政策、妊婦なら育児支援金の大幅upや。他人を思いやる心がないとゴミ。過去を見る前に今を見る
・歴史や文化に興味がある人が減っているから。
・知らないぐらいの存在だから。
等々

設問9-2 実際に参加・体験した伝統芸能
(設問9-1で「ある。」の回答者のみ)

・獅子舞:28件
・歌舞伎:19件
・巫女の舞(浦安の舞):9件
・狂言:8件
・能:6件
・亥の子:5件
・神楽:3件
・三番叟(さんばそう):2件
・日本舞踊:2件
・裸祭り:2件
・雅楽:1件
・落語:1件

設問10-2 知っている美作市の文化財(記述式)
(設問10-2で「知っている。」の回答者のみ)

・宮本武蔵(生誕地、銅像を含む):16件
・大原宿(本陣、町並みを含む):10件
・湯郷温泉:9件
・さんぶたろう:6件
・長福寺(三重塔を含む):4件
・林家:4件
・一貫清水:3件
・讃甘神社:2件
・獅子舞:2件
・土居宿:2件
・三星城跡:2件
・武蔵神社:2件
・安養寺:1件
・上山神社:1件
・後山:1件
・歌舞伎:1件
・木地細工:1件
・旧中国銀行:1件
・竹山城:1件
・湯神社:1件

設問11 その他意見・要望など

・美作について知らないことのほうが多いから調べてみたい。
・もう少し観光に力を入れたほうがいいと思う。
・作東公民館にあった須恵器は価値が高そうなので、美術館などで厳重に保管した方がいいと思う
・大事だなんて思うものは残していった方が良く思う。
・美作市の歴史などについて学校で講演を開いてほしい。
・観光案内所などでよく祭りをしていてそれに美作市の伝統や文化に関する話をしたらいいと思う。
・湯郷温泉以外のものをもっとアピールしてほしい。
・もう少し歴史、文化に触れる機会を増やしたほうがいいと思う。